



宇治田原町でお茶を学んで、作って、味わう

お茶づくし体験

地域体験事業は厚生会に加入している市町村の自然や文化、歴史などの魅力に触れていただく新規事業です。その第1弾を「日本緑茶発祥の地」宇治田原町で実施します。普段味わうことのできない体験をしてみませんか。



日時 令和3年 **8月7日(土)**

【午前部】10:00～12:00

【午後部】13:30～15:30

※午前・午後とも同じ内容です。

会場 **宗円交遊庵やんたん**

定員 **各20人** 参加費 **無料**

対象 **会員とその家族**

※家族の範囲は、配偶者及び会員と生計を共にする父母及び子です。

※家族のみの参加はできません。

※体験は小学生以上で、未就学児は保護者との体験となります。

申込 7月7日(水)までに所属所の厚生会事務担当者にお申し込みください。

●定員を超える申し込みがあった場合は、抽選となります。

その他 会場でのマスク着用、手指の消毒等、新型コロナウイルス感染防止のご協力をお願いします。

●新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、急遽中止する場合があります。

体験の内容

- 約15分

お茶の知識講座

お茶の歴史や宇治田原町との関わり等、お茶について学びます。


- 約60分

お茶づくり体験

ホットプレートでほうじ茶をつくり、石うすで抹茶ひきをし、出来上がったお茶をおいしくいただきます。


- 約30分

ミニ茶香服

味、香り、茶葉を頼りにお茶の銘柄を当てる茶香服を体験します。

宇治田原町ってどんな町

〈日本緑茶発祥の地〉
江戸時代中期、茶業を営む永谷宗円(ながたにそうえん)翁が現在の緑茶製法の礎とされる「青製煎茶製法(あおせいせんちゃせいほう)」を築いたことから、日本緑茶発祥の地とされています。

〈ハートのまち〉
町の形(ハート形)に因んで町中にハートが溢れています。ハート型の窓が有名な「正寿院(しょうじゅいん)」や広大な茶園を臨む展望広場にある「ハートキューブ」が人気です。



宇治田原町
〈人口〉
約9,053人(R3.6現在)
〈特産〉お茶、古老师

宇治田原「お茶づくし体験」参加申込書

(一財)京都市市町村職員厚生会

※7月7日(水)までに所属所の厚生会事務担当者へお申し込みください。

会員番号(続柄)	氏名	未就学児(○印)	会員番号(続柄)	氏名	未就学児(○印)
参加希望(○印をしてください)					
a. 午前部			b. 午後部		